



# News Release

2023年8月28日  
日本製鉄株式会社

## 意匠性チタン TranTixxii-Eco ブランドロゴの創設および TranTixxii、TranTixxii-Eco 採用企業と連携した製品訴求力の強化について

日本製鉄株式会社(以下、日本製鉄)は、耐食性に優れ、長期使用に耐える意匠性チタン TranTixxii<sup>®</sup> (トランティクシー)を製造・販売しています。2022年6月には、純チタンで世界初となる省CO<sub>2</sub>・省資源を実現した環境配慮型素材 TranTixxii<sup>®</sup>-Eco (トランティクシーエコ)の販売も開始しました。

このたび、TranTixxii-Ecoのブランドロゴを定めるとともに、TranTixxii および TranTixxii-Eco を採用いただいているお客様にご使用いただけるロゴの提供も開始します。TranTixxii-Ecoのブランドロゴは、金属材料の資源循環であることを示しつつ、リサイクルの難しいチタンにおける世界初のスクラップ配合素材である、技術先進性・希少性をデザインに包含し、採用企業の高級ブランドやハイエンド製品との親和性に配慮したデザインとしています。

今回のブランドロゴの設定は、TranTixxii および TranTixxii-Eco を採用いただいているお客様からの強いご要望を受けたものであり、TranTixxii および TranTixxii-Eco 採用製品の製品パッケージや製品解説における使用を予定しています。

< TranTixxiiブランドロゴ体系 >	
<1> TranTixxii ブランドロゴ	
TranTixxii	TranTixxii-ECO (環境配慮型) <b>&lt;今回創設&gt;</b>
<2> 対外提供用 ロゴ	
TranTixxii Inside <b>&lt;今回創設&gt;</b>	TranTixxii-ECO Inside (環境配慮型) <b>&lt;今回創設&gt;</b>

(注) TranTixxii-Eco ログ表現の意味



Ecology, Eco-friendly  
(資源循環への貢献と、  
技術先進性・躍動感を表現)



Titanium+スクラップ配合率 50%以上  
(\*技術的難度の高い純チタンのスクラップ配合で  
である事を示す。技術発展を視野に入れた表現)

TranTixxii は、チタン素材の特性として、耐食性に優れ、長期使用に耐えることから、カーボンニュートラル実現に貢献する素材です。さらに、TranTixxii-Eco では、チタンインゴットの原料としてチタンスクラップを 50%以上添加することにより、省 CO2・省資源を実現しており、お客様の製品パッケージや製品解説においてロゴを使用いただくことで、製品訴求力を強化することを企図しています。

日本製鉄は、環境にやさしいチタン素材 (TranTixxii および TranTixxii-Eco) の認知度向上・価値向上に資する取り組みをお客様と一体となって実施し、お客様の脱炭素化・競争力向上、ひいてはカーボンニュートラル社会の実現に貢献してまいります。

(参考情報)

▼ (プレスリリース) 2022/06/30 純チタンで世界初となる環境配慮型素材「TranTixxii -Eco」を開発～アウトドアメーカーのスノーピークへ供給を開始～ [https://www.nipponsteel.com/news/20220630\\_100.html](https://www.nipponsteel.com/news/20220630_100.html)

▼ 日本製鉄の意匠性チタン TranTixxii ホームページ <https://www.nipponsteel.com/product/trantixxii/>



reddot winner 2022

お問い合わせ先 : 総務部広報センター 電話 : 03-6867-3419  
チタン営業部自動車・建材室 電話 : 03-6867-5611

以 上